

テンプル大学ジャパンキャンパス・ロースクールが 国際サイバーセキュリティカンファレンスを 5月25日に開催

テンプル大学ジャパンキャンパス(東京都港区/学長:ブルース・ストロナク、以下 TUJ)ロースクールは、産業界、政府、法曹界のリーダーをお招きし、サイバーセキュリティの責任の割り当てという課題について講演及びパネルディスカッションを開催します。

本カンファレンスの内容に関するお問い合わせは、メール tujlaw@tuj.temple.edu または電話 03-5441-9841 までお寄せください。



- 日時: 2016年5月25日(水) 11:30-18:30
会場: グランドプリンスホテル新高輪 (東京都港区高輪 3-13-1)
(アクセス→<http://www.princehotels.co.jp/newtakanawa/access/>)
定員: 150名
会費: 9,000円(事前申込/5月20日(金)までに銀行振込完了の場合)
10,000円(当日会場にて現金払)
申込: ホームページにて <http://www.tuj.ac.jp/law/events/2016/0525.html>
*備考: 本イベントは英語(日本語通訳なし)にて、一般公開となります。
関係者以外の参加者による会場内での録音、撮影はご遠慮ください。

<< イベント概要 >>

サイバーセキュリティは官民いずれにおいても深刻な課題の筆頭にあります。蔓延するサイバー攻撃の脅威との戦いは、規制機関、政策立案機関、企業、ICT産業にとって、最優先事項となっています。しかしながら、サイバーリスクマネジメントにおける政府と産業界の役割を定義するという課題においては、ますます官民双方の緊張関係が高まっている状況です。今重要な問いは、すべての分野でいかにサイバーセキュリティに対する責任を割り当てるかということです。

本カンファレンスでは、サイバーセキュリティー問題の責任負担を巡る緊張関係の源を探り、国内立法、国際規範、産業基準、技術協力など異なる対応モデルを模索するうえでの相対的なトレードオフを考察します。より広範には、政策関係者、学者、産業界関係者へ開かれた対話の場を提供し、リスクマネジメント

<本件取材に関するお問い合わせ>

テンプル大学ジャパンキャンパス 広報・マーケティングサポート部 広報担当: 三田
電話: 03-5441-9801 メール: tujpr@tuj.temple.edu

の観点からサイバーセキュリティに対処するためのグローバルコミュニティの課題を探求します。学際的、国際的な視点を交えることで、本カンファレンスはサイバーセキュリティに対する説明責任の間に法律的、政策的、企業の観点から迫り、参加者に有益な情報を提供し、さらなる思考を促進するものとなるでしょう。

<< 主な講演・登壇者 >>

- **Sean Kanuck**
National Intelligence Officer for Cyber Issues, Office of the Director of National Intelligence
- **Ryuichi Hirano**
Chief of International Strategy Group, National Information Security Center, Japan Government Cabinet Secretariat
- **Duncan B. Hollis**
James E. Beasley Professor of Law and Associate Dean for Academic Affairs, Temple University School of Law
- **William H. Saito**
Special Advisor, Cabinet Office – Government of Japan
- **Ann Barron-DiCamillo**
Chief Technology Officer, Strategic Cyber Ventures (SCV) and former Director, United States Computer Emergency Readiness Team (US-CERT)
- **Angela McKay**
Director, Cybersecurity Policy and Strategy, Microsoft
- **Mihoko Matsubara**
Chief Security Officer for Japan, Palo Alto Networks
- **Harvey Rishikof**
Senior Counsel, Crowell & Moring, Privacy & Cybersecurity & Government Contracts Groups
- **John Kirch**
Director, North Asia, Darktrace

…ほか

** 講演・登壇者の最終リストは後日ウェブサイトにてお知らせします。

テンプル大学ジャパンキャンパス・ロースクール

1895年に創立された米国本校ロースクール (Beasley School of Law) は米国法曹協会 (American Bar Association / ABA) に認定されており、年間約1,000人のJ.D. (Juris Doctor) と約150人のLL.M. (法学修士号) の学生が学んでいます。

ジャパンキャンパスでは、LL.M.学位や修了証書の取得に必要な単位をすべて日本で履修できるだけでなく、授業を聴講することも可能です。授業はすべて英語で行われており、社会人の方の受講を考慮して平日夜間に開講しています (まれに週末に開講するコースもあります)。

テンプル大学ジャパンキャンパス (TUJ) <http://www.tuj.ac.jp/>

米国ペンシルベニア州フィラデルフィアにあるテンプル大学の日本校で、1982年に東京で開校しました。外国大学の分校として日本で最も長い歴史と最大の規模を誇り、2005年には文部科学省から外国大学の日本校として初めて指定を受けました。米国式カリキュラムに基づき、大学学部課程、大学院課程 (教育学修士・博士課程、ロースクール、エグゼクティブMBAプログラム)、アカデミック・イングリッシュ・プログラム、生涯教育プログラム、企業内教育プログラムの7つの課程で、世界約60か国から約3,300名が学んでいます。

<本件取材に関するお問い合わせ>

テンプル大学ジャパンキャンパス 広報・マーケティングサポート部 広報担当：三田

電話：03-5441-9801 メール：tujpr@tuj.temple.edu